



2020年8月20日

報道関係各位

株式会社トーホー
タベモノガタリ株式会社

 ×  **おいしく食べて社会貢献！**
“規格外”の新鮮野菜が初登場

トーホーグループで地域密着型の食品スーパーを兵庫県南部で営む株式会社トーホーストア（本社：神戸市東灘区、社長：小木曾正、以下「トーホーストア」）は、地元・神戸の新鮮な野菜を提供するタベモノガタリ株式会社（本社：神戸市西区、社長：竹下友里絵、以下「タベモノガタリ」）と協業し、**8月25日（火）からトーホーストア2店舗（六甲道駅前店・六甲アイランド店）で、“規格外”の新鮮野菜を販売いたします。**

タベモノガタリは、「フードロスなくしたい」「本当においしい野菜をお届けしたい」という想いから2019年2月に創業し、「八百屋のタケシタ」という屋号で週に2～3回、駅構内などで地元・神戸でその日の朝に採れた規格にこだわらない「規格不選別」の新鮮な野菜を販売しております。大きさや色、形などが規格に適合しないため、出荷されず農地で処分されることも多い“規格外”の野菜も品揃え、販売を通して農作物のフードロス削減に取り組んでおります。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大による駅利用者の減少により同社の売上が落ち込み、新たな販路を確保することが課題でした。

一方、トーホーストアは「健康で安心な地域の冷蔵庫」のコンセプトのもと、新鮮でおいしい食材の提供に努めるとともに、食品ロスの削減を積極的に推進しており、「恵方巻のロス削減プロジェクト」への参画やフードドライブ（六甲道駅前店／月1回）などを実施しております。また、「自宅でおいしいものを食べたい」というお客様の巣ごもりニーズに応えるため、今月11日から駅弁で有名な淡路屋とオリジナル弁当を開発するなど、地元企業との協業も強化しております。

こうした背景のもと、**新鮮でおいしいものを届け、フードロスを削減し、地元・神戸に貢献するという両者のアツイ想いが合致し、8月25日（火）から週3回、トーホーストア六甲道駅前店および六甲アイランド店の2店舗で、「八百屋のタケシタ」コーナーを設け、地元・神戸でその日の朝に収穫された規格外を含む規格不選別の新鮮な野菜を販売することとなりました。**なお、**八百屋のタケシタが食品スーパーに登場するのは、今回が初めて**となります。

■「八百屋のタケシタ」コーナーの概要

- ・販売開始： 2020年8月25日（火）
- ・販売場所： トーホーストア2店舗（六甲道駅前店・六甲アイランド店）の各野菜売場
- ・販売期間： 週3日（毎週火曜日・木曜日・土曜日）
 ※六甲道駅前店は15時から販売
 ※六甲アイランド店は16時から販売
 ※各店ともなくなり次第終了します
- ・商品数： 10～20種類（当日の収穫量により異なる）
- ・産地： 神戸市西区を中心とした兵庫県産など



※イメージ画像

<本件お問合せ先>

株式会社トーホー 広報・IR室 松野・楨谷 TEL：078-845-2523